

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 8 日 (6 名参加)  
平成 30 年 12 月 3 日～12 月 10 日 (電子会議)  
平成 30 年 12 月 11 日 (7 名参加:最終確定)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 16 名参加 / 全 19 名 (個人評価は全員提出)

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	13	1	1	18(18)

前回の改善計画  
サービス開始後に得た追加情報を視覚的に共有しやすい新書式を導入。“私のこだわりシート”(※仮名)ご利用者の思い・ご家族の思いを把握した上で、在宅生活を支援する。

前回の改善計画に対する取組み結果  
契約時に多職種が面接に立会い情報共有できている。  
新しいシートを用いて毎月協議を行っている。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	8	8	1	1	18(18)
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	6	10	1	1	18(18)
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	7	7	3	1	18(18)
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	6	9	2	1	18(18)

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 情報機器を活用し共有、記録ができている。
- 連絡帳、メールを使ってご家族と情報共有できている
- 利用前に分かっている事をケアマネがしっかりと情報共有してくれている。
- お迎えの時点で今日、昨晚の状況をご家族に聞いて事業所に伝えている。
- ご利用者の感情表現に対し否定的な態度をとらずに耳を傾けている。
- 契約時に面接票を記入して情報共有しています。
- 『私のこだわりシート』用いて、情報共有しています。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 一定のご利用者にはしか話しかけやレクリエーション等ができていないと思う。
- ご来所や連絡帳のやり取りで関わりを持てるご家族が少なくなってきた。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)  
初期支援時など不安を抱えておられる時期に、職員の顔が見える関係づくりを行います。  
面接時は、多職種のスタッフが出席する事でご安心頂けるよう努めます。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 8 日 (6 名参加)  
平成 30 年 12 月 3 日～12 月 10 日 (電子会議)  
平成 30 年 12 月 11 日 (7 名参加:最終確定)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 16 名参加 / 全 19 名 (個人評価は全員提出)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6	7	4	1	18(18)

前回の改善計画  
“私のこだわりシートを用いて、月例会議や日々の小会議にてその方の“～したい”を共有する。

前回の改善計画に対する取組み結果  
・『私のこだわりシート』や毎日開催している小規模会議にて情報共有や協議を行っています。  
・ケアマネジャーの毎月の訪問 (モニタリング) で意向を確認しています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	2	9	6	1	18(18)
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	3	12	2	1	18(18)
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	11	3	2	18(18)
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	8	3	2	16(18)

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 誕生日をきっかけに行きたい場所、やりたいことを個別にできる機会を作っている。
- 毎日の小会議で④を実践できている。
- ご利用者からできる限り情報を引き出す努力をしている。
- こだわりシートは毎月担当者が実施している。
- 『私のこだわりシート』や毎日開催している小規模会議にて情報共有や協議を行っています。
- ケアマネジャーの毎月の訪問 (モニタリング) で意向を確認しています。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 送迎の時だけでは状況が分からない。
- 事業所内でのかかわりだけでは難しい点が多い。
- 小会議に出ていないので状況が分からない。職員に聞くようにしている。
- 今やってみたい事はお聞きできるが、ゴールが分からない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

その方が望む生活を実現できるよう、私のこだわりシートから「これまでの生活」をチームで共有する。ご自身でできる事を把握し、「本人の目標(ゴール)」に向けて必要な支援を行います。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 8 日 (6 名参加)  
平成 30 年 12 月 3 日～12 月 10 日 (電子会議)  
平成 30 年 12 月 11 日 (7 名参加:最終確定)

3. 日常生活の支援

メンバー 16 名参加 / 全 19 名 (個人評価は全員提出)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	2	10	5	1	18(18)

前回の改善計画  
“私のこだわりシート”の情報へ以前の暮らしを落とし込み、声にならない声を“ひもときシート”で言語化する。

前回の改善計画に対する取組み結果  
月例会議で『私のこだわりシート』を用いて、以前の暮らしや今の暮らしについて協議するようになった。毎日の小規模会議にて気持ちや体調の変化などについて振り返りを行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか？	1	3	11	2	17(18)
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	8	6	1	3	18(18)
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	4	9	3	2	18(18)
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	8	8	1	1	18(18)
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	8	8	0	1	17(18)

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 送迎時にご本人・ご家族から得た情報を正確に伝えている。
- ②～⑤毎日の会議で小さな事でも共有できている。
- 目に見えやすい食事などに関しては少しずつ工夫をしている。
- ご利用者への声掛けは 100% 支援されていると思います。
- 月例会議で『私のこだわりシート』を用いて、以前の暮らしや今の暮らしについて把握しています。
- 毎日の小規模会議にて気持ちや体調の変化などについて振り返りを行っています。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ご家族がおられない方は、状況が把握しにくい。
- ①全員の以前の暮らしは把握できておらず、担当のご利用者だけでも心がけている。
- ご本人の声にならない声を言語化するまでに至っていない時がある。
- ご本人の言葉では昔の話を聞き出すのは難しい。
- ご本人では答えられない事があり、ご家族と接する機会も少ない為、以前の暮らし方は把握しにくい。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)  
“私のこだわりシート”に以前の暮らしを落とし込み、本人の目標に向かって、声にならない声を言語化する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 11 月 8 日 (6 名参加) 平成 30 年 12 月 3 日～12 月 10 日 (電子会議) 平成 30 年 12 月 11 日 (7 名参加:最終確定)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	16 名参加 / 全 19 名 (個人評価は全員提出)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	4	4	3	6	17(18)

前回の改善計画	独居の利用者を中心に、担当の自治会長や民生児童・老人福祉員等との連携を相談する。
前回の改善計画に対する取組み結果	お一人暮らしの方については、近隣住民や地域役員に見守り支援などご協力を頂いています。 事業所として自治会に加入しています。 地域の催しに参加や協力をしています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	2	8	5	2	17(18)
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れなないように支援していますか？	4	6	4	3	17(18)
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	2	4	6	5	17(18)
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	3	2	5	7	17(18)

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>● ご本人やご家族との話し合いの中で、今どうしたいのか？などできるだけ聞くように努力している。</li> <li>● ご家族との関係は切れないうえにご支援を考えている。</li> <li>● 訪問時にご近所の方々にご挨拶をしている。</li> <li>● お一人暮らしの方については、近隣住民や地域役員に見守り支援などご協力を頂いています。</li> <li>● 清水町に関しては事業所として自治会に加入しています。</li> <li>● 地域の催しに参加や協力をしています。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自分の不得意なご利用者に対してもっと近寄る努力が必要だと思う。</li> <li>● 介護職員が自治会に関わるのが少ない。</li> <li>● これまでの生活スタイルについて情報収集が難しく把握できていない。</li> <li>● 通所されていない方の生活が見えにくい。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
独居の利用者を中心に、担当の自治会長や民生児童・老人福祉員等との連携を相談する。 その為に、地域の多世代交流イベント等には必ず参加をして、顔の見える関係づくりに努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年11月8日(6名参加)  
平成30年12月3日～12月10日(電子会議)  
平成30年12月11日(7名参加:最終確定)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 16名参加/全19名(個人評価は全員提出)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	7	4	4	17(18)

前回の改善計画  
小規模多機能で補え切れない内容を検討。地域資源でできる事を調査する。

前回の改善計画に対する取組み結果  
一人暮らしや高齢者夫婦世帯などは、近隣純民や地域役員、関係機関と協力して支援。各々のニーズに応じた、通い・宿泊・訪問のサービスを提供。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	8	5	3	17(18)
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	10	0	2	17(18)
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	6	9	0	2	17(18)
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6	8	2	1	17(18)

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ご利用者の希望に応じて通い・訪問・宿泊を臨機応変に変更し、ご利用者の立場で支援できている。
- ②③④について、当日であっても出来る限り、ご本人とご家族の希望を優先するようにしている。
- ④の支援はできている。
- ボランティア・地域向け行事を行っている。
- 毎日の小規模会議で問題がある場合は話し合いを行い、気を付けていくこと等を共有できている。
- お一人暮らしや高齢者夫婦世帯などは、近隣純民や地域役員、関係機関と協力して支援しています。
- 各々のニーズに応じた、通い・宿泊・訪問のサービスを提供しています。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 1人ひとりに決して満足して頂いているとは思わない。
- 少し事業所側の立場のみで考えている時もある。
- ①介護職員が地域に関わる事が少ない。
- 地域資源の活用はまだまだ可能性を感じる。
- 事業所の近所は関わりを持てているが他はまだ少ない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
管理者・介護支援専門員だけでなく、介護職員・看護職員が地域と関わりを持てるよう、地域の催し等に参加をする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年11月8日(6名参加)  
平成30年12月3日～12月10日(電子会議)  
平成30年12月11日(7名参加:最終確定)

6. 連携・協働

メンバー 16名参加/全19名(個人評価は全員提出)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	7	5	2	17(18)

前回の改善計画  
地域ケア会議、地域イベントには必ず参加をする。  
“小規模多機能型居宅介護”をより分かりやすい表現で説明できるパンフレットを作成。

前回の改善計画に対する取組み結果  
・地域ケア会議に必ず出席し、内容をチームで共有している。  
・パンフレットの書式や地域開放スペースの案内チラシを作成。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	3	7	0	8	18(18)
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	5	2	4	7	18(18)
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	6	4	3	5	18(18)
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	3	8	2	5	18(18)

7

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ハッピーサロンの活用が定着しつつある。書道クラブ・編み物サロンに地域の方が参加されている。
- 自治会の活動や地蔵盆のテント立て、自主防災会に参加できている。
- 今年度になって地域イベントなどによく参加している。
- 利用者様は健全なお年寄りと違ったストレスをもっておられる事が多い。そのような利用者様を受け止め信頼関係構築に努力しておられるように思います。
- 地域ケア会議について、ファシリテーター(グループワークの進行役)として出席しています。
- 玄関にパンフレットを置いています。
- 全国小規模多機能連絡会が作成されたパンフレットを用いて説明しています。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- パート職員の場合は地域団体との接触機会が少ない。
- 上長が参加していることは知っているが、現場の職員は参加していない。
- 子どもが訪れる土壌がまだできていない。
- 地域の方も参加できるよう編み物サロンや書道クラブを実施しても、まだ参加者が少ない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

ご利用者が主体となり、「こども見守り隊」実施する。  
登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所に気軽に訪れる事ができるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 8 日 (6 名参加)  
平成 30 年 12 月 3 日～12 月 10 日 (電子会議)  
平成 30 年 12 月 11 日 (7 名参加:最終確定)

7. 運営

メンバー 16 名参加 / 全 19 名 (個人評価は全員提出)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	9	6	1	2	18(18)

前回の改善計画	自治会で実施されている、おかえり活動を行う。 地域ニーズを把握する為の取り組みを検討する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・地域向けに書道教室、編み物サロン、勉強会の開催。 ・ご利用者主体の『子ども見守り隊』を実施。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	6	7	4	0	17(18)
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	6	9	0	2	17(18)
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	7	5	3	2	17(18)
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	5	5	5	2	17(18)

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子ども見守り隊を継続出来ている。4～5 名が時間になったら自ら進んで行っている。</li> <li>● 子ども見守り隊はご利用者が積極的に参加している。</li> <li>● 利用者と介助者は同じ地域で支え合い助け合う。市民同士でなければならないと思います。</li> <li>● 地域向けに書道教室、編み物サロン、勉強会の開催。</li> <li>● ご利用者主体の『子ども見守り隊』を実施。</li> <li>● 次年度以降は、地域から組長を担ってほしいという要望も頂いています。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子ども見守り隊を 4～5 名のみしか関心がなく、他のご利用者にも勧めていけない。職員の数が少ない時があるので難しい。</li> <li>● 地域との取り組みがまだまだ少ない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
ご利用者主体の『子ども見守り隊』を実施。 地藏盆・体育祭・防災訓練等に参加する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 8 日 (6 名参加)  
平成 30 年 12 月 3 日～12 月 10 日 (電子会議)  
平成 30 年 12 月 11 日 (7 名参加:最終確定)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 16 名参加 / 全 19 名 (個人評価は全員提出)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5	5	3	3	16(18)

前回の改善計画	ヒヤリハット件数 10 件/月以上。事故を未然に防ぐ。 外部研修に出席した後の伝達研修を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ヒヤリハット件数を増やし未然に事故を防いでいる。 ・法人の人材育成委員会の中心に研修機会を設けている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	6	6	2	4	18(18)
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	6	5	1	5	17(18)
③	地域連絡会に参加していますか	3	2	3	8	16(18)
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	5	6	2	4	17(18)

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 毎月の勉強会。</li> <li>● ヒヤリハット報告</li> <li>● シフト上で予め組み込んであるので研修には行きやすい。</li> <li>● ヒヤリハット件数を増やし未然に事故を防ぐなどリスクマネジメントに取り組んでいます。</li> <li>● 外部研修の学びを月例会議の勉強会にて共有しています。</li> <li>● 法人の人材育成委員会の中心に研修機会を設けています。</li> <li>● 資格取得支援研修を行っています。</li> <li>● 地域の連絡会に出席しています。(地域ケア会議など)</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 研修や地域行事にはほとんど出ていない。出る機会もない。</li> <li>● 地域の会議などは一職員としての参加はあまりできない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
ヒヤリハット件数 10 件/月以上の継続。ヒヤリハットを分析し事故を未然に防ぐ。 日々の小規模会議・定例会議にパート職員も参加する事により、チーム全体の質を向上する。	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年11月8日(6名参加)  
平成30年12月3日～12月10日(電子会議)  
平成30年12月11日(7名参加:最終確定)

9. 人権・プライバシー

メンバー 16名参加/全19名(個人評価は全員提出)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8	9	0	1	18(18)

前回の改善計画  
“私のこだわりシート”の情報をチームとして活用し、不安や不快な思いを、その方の立場になって考える。

前回の改善計画に対する取組み結果  
・身体拘束廃止、虐待防止に関する委員会に出席し、情報共有を行っている。  
・個人情報、プライバシーに関する勉強会を開催。  
・認知症などにより、権利擁護する事が必要な方は成年後見人制度を活用。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	12	6	0	0	18(18)
②	虐待は行われていない	14	4	0	0	18(18)
③	プライバシーが守られている	5	11	1	0	18(18)
④	必要な方に成年後見制度を活用している	6	5	3	3	17(18)
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	11	1	0	18(18)

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 成年後見人とご利用者が交流を持つ機会が増えた。
- ご利用者の人間としての尊重、態度や行動、考え方等、好ましい面、好ましくない面もあるがまま受け入れておられる様に私の目から見て感心して見えています。
- 認知症などにより、権利擁護する事が必要な方は成年後見人制度を活用しています。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 職員間にご利用者の話を大きな声でするなど、プライバシーに関してあまい時がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
“私のこだわりシート”の情報をチームとして活用し、不安や不快な思いを、その方の立場になって考える。  
身体拘束廃止、虐待防止委員会に出席し啓発活動を実施。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人嵐山寮	代表者	寺本 演夫
事業所名	嵐山寮 小規模多機能施設さかの	管理者	小村 幸紘

法人・事業所の特徴	法人は京都市右京区嵯峨の地で創立 60 年を超えた歴史のある高齢者介護福祉施設です。玄関から一歩中に入ると、白木と障子をふんだんに使った温もりのある空間となっています。学区や町内会の行事にも参加をして地域交流にも力を注いでいます。ご利用者の「その人らしさ」を追及し、元来楽しみとされていたことを実現できる環境づくりを目指しています。また地域で安心して、住み慣れた自宅での生活を継続できるように「手を出し過ぎない援助」を心がけ、「さかの」が楽しい外出場所であり、ご本人やご家族の心のよりどころとなることを目指しています。事業所には狭い場所ではありますが「ハッピーサロンさかの」(地域交流スペース)を設置し地域で活用して頂けるように無料で貸出ししています。
-----------	--

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0 人	1 人	5 人	0 人	3 人	1 人	1 人	4 人	0 人	15 人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	事業所自己評価での課題である、利用者の暮らしの把握について、新しいアセスメントシートを作成し活用する。	調理パート・運転手も含む全従業員で自己評価を実施。事業運営に対する意識を共有できた。	書類から全職員が自己評価を行っている事が確認できた。	日々の小規模会議・定例会議にパート職員も参加する事により、チーム全体の質を向上する。
B. 事業所のしつらえ・環境	①月 1 回の『編み物サロン』と『書道教室』を継続して実施します。 ②『おはよう・おかえり活動』により地域の方々にとって身近な事業所となるよう努めます。	編み物サロンに追加で書道教室を新たに開催。来訪者を増やす取り組みを行っている。 5 月から、ご利用者主体のこども見守り隊を実施。	イルミネーションは地域にも好評とのことで良いと思います。 事業所内を十分に見ていないので分からない。	木製浴槽の買い換えを行う。 ハッピーサロンさかのを地域の方が活用しやすいよう環境を整える。 (キッズコーナーの設置など)
C. 事業所と地域のかかわり	①地域行事、地域イベント、地域ケア会議、地域支援事業に年 10 回以上参加をします。 ②関係機関に『空き状況のお知らせ』または『事業所案内』を月 1 回以上お送りします。	地域ボランティアの定着。 地域行事やイベントに年 10 回以上参加。地域向け勉強会を実施。 空き状況のお知らせにより、新規の相談件数が増えた。	利用されていない地域の高齢者への働きかけを行っているか。	ご利用者が主体となり、「こども見守り隊」実施する事により、登録者以外の高齢者や子どもなどが気軽に訪れる事ができる。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域会合、寄合に限りハッピーサロンの貸出し時間を拡大し、許可を頂けた場合は職員も参加をさせて頂き地域のニーズ把握に努めます。	ハッピーサロンの貸出し時間を拡大し、自治会等の会議で使用されるようになった。地域の方々と事業所が関わる機会が増えた。	ご利用者の生活を支える為に地域の方と連携をとっているかを知りたい。	管理者・介護支援専門員だけではなく、介護職員・看護職員が地域と関わりを持てるよう、地域ケア会議や自治会の催し等に参加をする。
E. 運営推進会議を活かした取組み	引き続き、地域ニーズに対して、事業所が対応出来る事、当該運営推進会議で協議して対応して行けることを検討していきます。	課題が発生しているご利用者の事例を検討。行方不明時における対応を当該会議にて協議した。地域ニーズに対しての協議を毎回検討。	運営推進会議で実名による事例検討を行っていた。	課題が発生した時は、当該利用者及びご家族了承の上で、個別の事例検討を実施。

<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>①地域の防災訓練に積極的に参加し連携体制を協議します。 ②次期も年 5 回の自衛消防訓練を計画的に実施します。 ③風水害に関する防災訓練を年 1 回実施します。</p>	<p>計画通り避難訓練を実施。 自治会、学区の総合防災訓練に参加。</p>	<p>自衛消防訓練や地域の総合防災訓練への参加を確認しました。</p>	<p>①地域の防災訓練に積極的に参加し連携体制を協議します。 ②次期も年 5 回の自衛消防訓練を計画的に実施します。 ③風水害に関する防災訓練を年 1 回実施します。</p>
----------------------------	---	---	-------------------------------------	---